

七高同窓会だより

第36号



撮影：平成27年1月4日 出初め式（校舎前にて）

平成27年 七尾高校同窓会のご案内

日時 **9月27日(日)** 総会 11時より
懇親会 12時30分より
場所 和倉温泉「あへの風」 TEL0767-62-3333
申込/問合せ 同期の理事・評議員または七尾高校同窓会事務局まで

第21回 七高同窓美術展

会期 9月26日(土)～28日(月)
会場 フォーラム七尾（七尾駅前・パトリア4F）

■目次

ご挨拶	2
七尾高校同窓会総会・懇親会	3
地区同窓会活動状況・役員一覧	4
叙勲・七尾高校同窓会役員	12
期別同窓会開催のご報告	13
同窓生対談企画	19
母校は今	20
運営協力金	22
27年度の同窓会開催予定	24



ご挨拶

新入生・新社会人など、世の中は新しいスタートを切りなんとなく心が浮き立つ頃です。我等の母校、七尾高校も井下新校長をお迎えし、4月8日に入学式が行われました。私は同窓会会長としての祝辞の中で新入生の皆さんにお願いしたのは、今までは全能登大会レベルの競争であったが、これからは全国の進学校の生徒達と競争するのだから、全国レベルの大会(国体・インターハイ)に出場する気概で勉強に取り組んでほしい旨、あわせて良い恩師、友人との巡り合いを大切にもらいたいと申し上げました。

現在、七尾高校の隣接地には、平成29年4月の開校を目指して御誠・朝日・田鶴浜中学校の統合である「七尾中学」の建設が進んでいます。七尾中学という七尾高校の前身の名称であり複雑な感を抱く方もおられるかと思いますが、それほど思い入れが当局にあるのだと善意に解釈しておきたいものです。

さて、昨年の同窓会活動のハイライトは同窓会から母校へマイクロボスを寄贈させて頂いたことです。これもひとえに全国の同窓生の皆さんから頂いた「運営協力金」の賜です。本当にあり



ご挨拶

七尾高校同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に対しまして格別のご理解と惜しみないご支援を賜り心より感謝申し上げます。私はこの4月1日付で本校の校長として着任いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。再び縁あって、本校で勤務させて頂くことになりましたが、創立116年を誇る本校の伝統の重みを日々感ずるとともに、本校の教育活動の進化と文武両道の充実ぶりにはあらためて驚かされているところです。

先日、4月4日に「みんなで磨こう！トイレと心」を合い言葉に各部から有志が約200名集つて実施されたトイレ清掃ボランティアでは、生徒諸君は黙々とひたすらトイレを磨いておりました。「清掃はトイレのためならず」という言葉が、瞬間私の頭に浮かび、生徒が日頃の自分を静かに振り返る絶好の機会になつていくことに感心した次第です。大会等での成果を目指して、日々の厳しい練習を積み重ねるだけでなく、こうした七高生の「こころを耕す」活動が行われていることにあらためて感動しました。

さて平成24年に、「国際社会の近現代史や文化を深く学び、国際社会の今を理解するとともに、知識・情報を活動資源として、コミュニケーション能力を生かしながら、国際社会の発展に貢献する人材の育成」をねらいとして、文系フロンティアコース(ニュー・スパー・ハイスクール【NSH】)がスタートしたのは皆様ご存じの通りです。その第1期生が、定型の授業に加え、様々な体験型や探究型の取組を進めてきた結果、今春の進路実績として40名中、国公立大学入合格34名、うち9名が難関大学合格という結果をたたき出し、学校全体の進路の成果を牽引しました。これ

同窓会長 山口 成 俊 (高26)

がとうございます。このマイクロボスを利用して生徒達は対外試合や発表に出かけ、存分に母校の名を高めてくれるものと期待しています。

話は変わりますが、3月14日に待望の北陸新幹線が開通しました。その前に氷見と七尾を結ぶ能越自動車道が開通したことと合わせ、石川県、能登へのアクセスが格段によくなり、加えてNHKの朝ドラに輪島を舞台にした「まれ」も4月から放送が始まり、北陸・石川ブーム、能登ブームが沸き起こっています。関東との距離が近くなったことは勿論、関西・中京方面からの来県も増えているようです。全国に散らばっている同窓生の皆さんとの距離もかなり近くなりましたので、今後とも相互の交流・親睦をより深めていきたいと思えます。関東同窓会さんも本年設立50周年を迎えるということで、本部からもできるだけの参加をさせて頂く所存です。

過疎・少子化・高齢化・経済の地盤沈下など元気を失いつつあった能登にも陽が差そうとして、今、全国の同窓生の皆さんと共にふるさと能登の繁栄を願い、母校の更なる発展に協力できる同窓会でありたいと思えます。今後とも宜しくお願い申し上げます。

校 長 井 下 守 (高27)

もひとえに、同窓会の皆様からの絶大なご支援のお陰と感謝に堪えません。また、入学時からコース分けの導入など、県下の他のNSH4校との差異を明確にするとともに、斬新なわらいの策定などコースの設立に強いリーダーシップを発揮された前々校長、事業を継承された前校長のご尽力によるものと、あらためてお二人には敬意を表するものであります。

近年、21世紀型能力の育成を目指して、我々が向かうべき学びの理想形としてアクティブ・ラーニングなるものが提唱されてきております。これは端的に言いますと、課題解決型の活動を志向する学習であります。本校で先行するスパー・サイエンス・ハイスクール【SSH】の取組や後発のNSHの取組の延長線上にあるもので、ある意味で本校の取組の妥当性を裏付ける方向が打ち出されていると考えております。疑いもなく、SSHやNSHの様々な取組が、本校の教育活動に付加価値をつけておりますし、また今後こうした先進的な取組を更に発展させることが我々には求められております。

第19代三浦校長の方針を嚆矢とし、その後引き継がれ、今日に至っている「生徒の目線で労を惜しまず」のスタンスを継承し、学校全体として徹底的に生徒を大事にする姿勢を堅持したいと考えております。同窓会の皆様方には今後ともご指導とご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。会員の皆様の一層のご多幸とご活躍をお祈り申し上げ、一言、着任のご挨拶に代えさせていただきます。

マイクロバスを購入しました

母校生徒の活動活性化をねらいとして、今年度400万円の予算(うち、100万円は同窓生1名の方よりご寄付をいただきました。)でマイクロバスを購入しました。毎年皆様から頂戴しています運営協力を、母校生徒のために有効活用させていただきますました。なお、マイクロバスには、三藤観映先生(高17)に「七高」の文字を揮毫していただきました。今後も益々のご協力をお願いいたします。



七尾高校同窓会総会・懇親会

平成26年度七尾高校同窓会総会・懇親会は9月21日(日)、七尾市和倉温泉「あえの風」で開催されました。県内外から約320名の同窓生が集い、旧交を温め、母校のさらなる発展を誓いました。

地区連絡協議会

総会に先立ち、10時より、各地区同窓会の連絡協議会がもたれ、同窓会運営に関する悩みや苦労、また工夫などについて意見交換をしました。若年層の同窓会への参加の促進、役員の高齢化による後継者の育成等が課題として挙げられました。

来年度は、連絡協議会の開催時間を繰り上げ、各地区の連携をより高めていくことも提案されました。



総会

総会は11時から津田文雄議長(高20)の進行により行われました。



昨年度の役員改選で就任された山口成俊新会長(高26)より、同窓会運営協力金への感謝の言葉と、母校の活動支援強化への協力のお願いのご挨拶がありました。あわせて、今年度の運営協力金の有効な活用策についてもお話しされました。

福島則明中学校長からは、同窓生の皆様からの温かいご支援への感謝の言葉とともに、母校の活動状況が紹介されました。普通科文系フロンティアコースが初めて行ったロンドン研修、例年以上の好成績を収めている部活動の様子等について、お話しされました。また、今年度の活動の目玉として、



て、母校の活動支援のためのマイクロバス購入について提案されました。福島中学校長からマイクロバス購入の利点について詳しく説明されたあと、賛成多数で承認されました。

懇親会

懇親会は12時30分、平見夕紀氏(高43)、林寿嗣氏(高48)の名司会者二人による開会宣言により幕を開けました。盛本芳久石川県議会議員(高25)の尺八に合わせて亡くなられた会員の皆様への黙祷の後、野球部員が登場し、同窓会発展の思いを込めて各地区同窓会役員の名前がコールされました。

山口会長、福島中学校長のご挨拶に続いて、来賓として歴代中学校長佐々木弘明先生(高5)、山本武志先生(高10)、西村孝之先生(高12)、三浦光雄先生(高16)、八十田至先生(高20)、山本登紀男先生(高23)や同窓会顧問の佐原吉

博氏(高7)、大林重治氏(高13)がご紹介され、代表して山本登紀男先生よりご祝辞をいただきました。また、10ある各地区同窓会からご出席の皆様のご紹介の後、代表して高澤基金沢地区合同同窓会会長(高17)のご発声で乾杯をしました。

その後、叙勲の栄に浴された森光弘氏(高9)のご紹介およびご挨拶、公の場でご活躍の同窓生のご紹介がありました。

会の中盤では、現役3年生が詩吟披露、ロンドン研修報告を行い、盛況に花を添えてくれました。そして、今年度の最多参加賞となった高9回生に記念品が贈呈されました。

同期あるいは先輩後輩たちとの懐かしいお話で盛り上がる中、プログラムは後半へと移って行きました。吹奏楽局による創立100周年記念讃歌『未来(あした)』の演奏、高等女学校校歌の斉唱、そして、同窓生の旗振りと吹奏楽局の演奏で、全員が起立して恒例の七尾高校校歌・平常歌の斉唱をし、会は最高潮に達しました。

最後は、佐原吉博同窓会顧問(高7)のご挨拶で、同窓会懇親会は幕を閉じました。来年は、創立記念日である9月27日(日)に、今回と同じく和倉温泉「あえの風」を会場に開催を予定しています。たくさん同窓生の皆様の参加をお待ちしています。

関 東 同 窓 会



関東同窓会 会長 嘉平 木下 (高15)

ご 挨拶

同窓生の皆様、お元気でご活躍の事とお慶び申し上げます。

昨年、第49回関東同窓会総会は例年通り6月下旬「アルカディア市ヶ谷」に於いて盛会に開催されました。大会の詳細内容は七尾高校同窓会ホームページをご利用ください。

関東同窓会は昭和40年に設立され、50年目、この節目を無事迎えられることが出来たのも同窓生である皆様方のご支援の賜と感謝申し上げます。記念大会として記念事業を推進するための委員会を昨年よりスタートさせ、既に記念事業賛助金も多数の同窓生の皆様から頂きました。厚く御礼申し上げます。(賛助金募金活動は継続中です。引き続きのご協力をお願いいたします。※詳細はP7へ)この節目の大会に参加し同窓生として、つながる絆が同窓会の活動の基盤です。その基盤が卒業生相互を高め合い、在学生の支援、母校の発展につながればと願っています。さて、関東同窓会で開催されている『繋がる3部会』『ウォーキング部会』『ゴルフ部会』『大相撲観戦部会』は、活動の輪をさらに広めて行われておりますのでご報告いたしません。そして、会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。さらに、

一昨年より提案した、母校野球部を夢の舞台、甲子園です。全国の同窓生の皆様、母校に厚いエールを送って頂くよう再々度お願いいたします。合言葉は「母校創立120周年に甲子園出場を目指そう」です。

結びに、関東同窓生の皆さん、50年記念式典に参加し、校旗の下で校歌を歌い、青春時代の思い出を語りませんか。6月第4土曜日お待ちしております。

50周年記念事業の主な行事

- 【記念講演会】小西史彦氏(高14)
- 【マレーシア・ペナンテクスケムグループ代表】演題「将来ある後輩諸君に贈る言葉・人生を生き抜くヒント」
- 【来賓ご招待】ご来賓・関東同窓会第40回〜50回大会時の学校長・同窓会各地区会長・能登地区関東在住同窓会校長会長【母校へ記念品贈呈】【記念冊子発行】【参加者記念品】【記念大会抽選会】等々

「同窓会への想い入れ」

三谷 学 (高19)

若い時は参加しなかった同窓会への参加も連続4年になりました。会場に飾られた各種ポスターや案内、何よりもゆったりした七尾の言葉を聞くことが想い出され出身地への思いが募ります。新人幹事としてどの位同期が参加してくれるのか不安の中、案内の発送に始まり人数確定、会場で顔を見え迄安心出来ない思いでした。其れも一変、顔を会わせた途端思いははじけ幹事職も無くなりました。名歌「思えば遠し」の平常歌を聞く頃には酔いも加わり来年はもう少し頑張って人を集

「恩師・友人との再会」

田中 成治 (高29)

めようとの思いが強くなりました。65才を越えた我々団塊世代が参加者年齢の中間の状況ですが、より若い人も来ればきつと楽しく過ごせます。50回記念大会に向けスタートです。

6年前の平成21年に転勤で単身東京へ、取引先でお世話になる谷内博先輩から関東同窓会の参加を誘われました。参加しても同級生がいないとつまらないなど不安に思いつつ参加したところ、受付に同級生の多根君がいて他にも品川君、若林君も参加しており、その後3年間今回は誰と会えるのだろうかと楽しみにしながら参加しました。関東在住の同級生にも声をかけ参加者も少しだけ増えていく中、昨年の第49回同窓会では、恩師の西村孝之先生に卒業以来の再会をいたしました。先生には1年から3年まで3年間担任していただき、特に出来の悪かった私にとつては良い思い出は少なかつたのですが、先生は当時からお変わりなく大変にお元気であの無口で恥ずかしがり屋の先生と初めてのお酒を飲みながら歓談できました。3年間本当によく叱られました。あれから37年を経て初めて先生に強い親近感を覚えました。同級生も皆社会で活躍されており自分自身も七高OBとして更なる精進を誓っています。昨年の9月に地元金沢へ戻りました。短い間でしたが木下会長はじめ関東同窓会の皆様にはお世話になりありがとうございます。今度は金沢で同窓の輪を広げられれば良いな。

関 西 同 窓 会



関西同窓会 会長 良子 大西 (高9)

ご 挨拶

同窓生の皆様、お元気でご活躍の事とお喜び申し上げます。

此の度、会長の大役を務めることになりました大西でございます。前会長同様、何卒よろしくお願い申し上げます。

関西同窓会は、第32回目を、昨年5月18日(日)関西文化サロンにて開催いたしました。ご来賓をはじめ、会員を含めると107名の参加状況でした。次回参加される方々に、いかにして楽しいひとときを過ごして頂けるか心を砕く日々が続きます。

又、原点に立ち戻って、「同窓会」はどうあるべきか、その活性化を図る手立てにどういことが考えられるか自問自答しつつも、皆様からのお知恵と助けをお借りしたいと切に願っているところです。



中 京 同 窓 会



中京同窓会
会 長 惇
坂本 (高8)

ご 挨拶

同窓生の皆様、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

中京同窓会は昨年、第30回目の記念大会を10月25日に名古屋市のルブラ王山で開催致しました。昭和60年に先輩諸氏が発案・呼応して、中京地区在住者を苦心して集め、その年の秋に23名で発足したのが最初です。それ以来、毎秋に開催しています。

今回は、同窓生の琴の演奏で始まり、山口本部同窓会会長の「ふるさとかにかがやきを」のもと頑張っている地元のこと。福島学校長より母校の生徒達の文武にわたる活躍等が紹介され、懇親会で友好と親睦の輪を深め、全員で校歌・平常歌を熱唱しました。



同窓生の皆様、元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。



金沢地区合同同窓会
会 長 基
高澤 (高17)

ご 挨拶

私も金沢地区合同同窓会は、昨年11月21日、ホテル金沢で「平成26年度七尾中学校・七尾高等女学校・七尾高等学校金沢地区合同同窓会」を開催し、100名を超える皆様のご参加をいただき盛会に終わることが出来ました。厚く御礼を申し上げます。

当日は、福島学校長から七尾高校の近況について詳しい説明があり、それぞれ母校への熱い想いがよみがえりました。参加した皆様は世代を超えて、歓談の輪を広げ、学生時代の思い出話や近況など旧交を温めておりました。最後には、声高らかに校歌や平常歌を歌い、楽しく有意義なひとときを過ごせたことを大変うれしく思っております。

金 沢 地 区 合 同 同 窓 会

中 能 登 同 窓 会



中能登同窓会
会 長 武司
今井 (高13)

ご 挨拶

昨年5月、設立後7回目の同窓会が、料亭「かめや」で開催されました。夫婦や親子の参加、最高齢と最年少の期、最多参加者の期に、町の商品券贈呈という新たな試みもあつて、出席者は過去最多の110名を数え、課題であった女性の参加者も28名と最多でした。参加頂いた皆様に厚く感謝とお礼を申し上げます。

総会では、現役員の再任等、議案も原案通り可決され、中能登町長杉本栄蔵様より祝辞を賜りました。懇親会に移り、本部同窓会長山口成俊様から新任のご挨拶を頂き、続いて福島則明校長から学校の近況をお話頂きました。その後、山田省悟県議の発声で乾杯し、いよいよ開宴です。同窓生による出し物は、中能登ならではの「中能登音頭」で始まり、定番の「七尾まだら」「やっとな節」と続き会場を盛り上げます。世代を超えた交流も名残が尽きない中、肩を組みながら校歌と平常歌を唄い、八十田至顧問の方歳三唱で来年の再会を誓い合いました。最後に、戸部信六副会長が閉会の挨拶に立ち、満杯の会場を来年どうするか、嬉しい悩みがあることも吐露し閉会となりました。

志 賀 町 同 窓 会



志賀町同窓会
会 長 一夫
林 (高20)

ご 挨拶

同窓生の皆様には、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

志賀町同窓会では、4年ごとの総会と2年に1回の懇親会を開催しています。20歳代から80歳代までの幅広い年代層で温かな交流を大切にしていきます。

卒業後、地元で働く方は減少していますが、会員の皆様は、様々な機会を通して世代や職種を超えた交流を進め、七尾高校卒業生であることを誇りに、故郷で頼もしく活躍されています。会長に就任し早や4年目を迎え、今年度は総会が開催されます。有意義で楽しいひとときを過ごし、同窓の絆を深めていただけるよう役員一同力を合わせていきたいと思っています。

同窓会では、旧知の皆様との再会はもちろんのこと、若い世代の方々との新たな出会いがあることを心から楽しみにしています。

輪 島 市 同 窓 会



輪 島 市 同 窓 会 会 長 小 山 桂 一 (高 15)

地 区 だ よ り

人の和と親睦を大切にされる小山会長の許10月27日「のと吉」で総会が開かれ多数が参集した。本部から山口成俊会長、福島則明校長をはじめ役員の方々が来賓として臨席された。総会の進行は事務局の毎田隆氏を取り仕切った。総会議案の柱は「会の発展と継続」を趣としたもので原案通り可決。

今年度総会の特徴は、佐野勉氏(高20)が帰郷後初めて参加し、地区の発展に明るい萌となる。又、福島校長より生徒のすばらしい活躍の実績が報告される中、生徒の短期海外留学の映像も新鮮であった。情報交歓の内に今年度のノーベル受賞者の中村修二博士と同窓の誼みよろしく坂口茂氏が「娘から祝福」されたとあり和やかな一コマとなった。

【文責 久保 敬夫(高14)】

平成27年度 行事計画

平成27年 6月 総会・懇親会

9月 七高本部同窓会

地区連絡協議会・総会

平成28年 1月 役員会

穴 水 町 同 窓 会



穴 水 町 同 窓 会 会 長 北 川 浩 文 (高 24)

地 区 だ よ り

平成26年度は、穴水町同窓会として主だった活動はありませんでした。今年度は北川会長の下、元氣よく活動したいと存じます。

総会は勿論、穴水町出身の遠藤関の応援ツアーを企画しています。郷土の星は現在、足のケガの為療養中ですが、完治した上で復帰した暁には再びの大活躍で角界を盛り上げてくれるもの大いに期待しています。

七尾出身の輝関と幕内で取組がなされる日を楽しみにしております。

【文責 七海 友也(高35)】

能 登 町 ・ 珠 洲 市 同 窓 会



能 登 町 ・ 珠 洲 市 同 窓 会 会 長 酒 屋 利 信 (高 26)

ご 挨拶

この度、思いもかけず能登町・珠洲市同窓会の会長をお引き受けする事になり、どうしたものかと思ひ悩む日々をすごしております。

当地区のエリアは広く、端から端まで行こうとすると60kmあまり。公共交通網が衰退している事もあり、七尾から金沢へ行くより時間がかかります。その中で皆さんに喜んでいただけ、参加していただける活動を実施する難しさを改めて感じております。幸い若い会員も増えてきて、昨年実施した同窓会では、若い世代の参加率が本部同窓会を上回っているようにも感じました。七高発展と能登浮上の一助となれる活動が出来れば幸いです。

羽 昨 宝 達 志 水 地 区 同 窓 会



羽 昨 宝 達 志 水 地 区 同 窓 会 会 長 櫻 木 博 (高 7)

地 区 だ よ り

平成26年度の羽昨宝達志水地区同窓会はスポーツで大活躍の1年でした。

7月に行われた全日本武術太極拳選手大会で24式太極拳の60歳以上に挑戦した田村敏博さん(高23)が見事、全国1位を獲得されました。体調最悪ながら結果最高の金メダルを受賞しました。

10月には「ねんりんピック栃木2014」に櫻木博さん(高7)と浜田良男さん(高21)がウォークラリーに参加し、銀メダルを獲得しました。

そして、羽昨市体育協会では小・中・高生とともに、田村さんは最優秀選手賞を、櫻木さん・浜田さんは優秀選手賞を受賞されました。七尾高校同窓生はスポーツ大活躍の1年でした。

【文責 尾崎 真裕美(高31)】



平成25年8月に行われました懇親会の様子



平常歌・校歌の斉唱



太極拳で全国1位を獲得した田村敏博氏



ねんりんピックウォークラリーで銀メダルを獲得した浜田良男氏と櫻木博氏(右)

**関東同窓会50周年記念事業賛助金
拠出のお願い**

【郵便振込】にて受付
口座番号 0150-4-764884
加入者名 石川県立七尾高等学校関東同窓会
(払込取扱票は加入者負担を利用してください。)



米寿・傘寿・喜寿を迎えられた方々で記念撮影



高15期生に古稀（数え年70歳）のお祝い



新人です。よろしくお祈いします（高66期・新入会員）



全員で平常歌・校歌の斉唱



友達に会えるし、諸先輩方から色々教わる貴重な時間を過ごせます



同窓生に出会えた心残る1枚です



テーブルでは各々が楽しく話しをされていました



毎年大好評ふるさと物産即売です



新人です。よろしくお祈いします(高66期・新入会員)



若者達による「創立百周年記念讃歌～未来～」の斉唱



昔懐かしい風景を映しながら…



最後は全員で「ふるさと」を大合唱です

関 東 同 窓 会

平成26年6月28日(土)

地 区 同 窓 会 活 動 状 況

関 西 同 窓 会

平成26年5月18日(日)

中 京 同 窓 会

平成 26 年 10 月 25 日 (土)



琴演奏家の竹澤悦子様(高33-左) 達による演奏が素敵でした



平常歌・校歌の斉唱



お楽しみ抽選会



イベント盛りだくさんで楽しい同窓会ですよ(役員一同より)



久しぶりの再会に笑顔がこぼれます



会場では明治記念講堂や校舎などが上映されました

金 沢 地 区 合 同 同 窓 会

平成 26 年 11 月 21 日 (金)



高等女学校校歌の斉唱



全員で平常歌・校歌の斉唱



高澤会長がリードします

暮らし新鮮



イキイキ笑顔

<http://www.dontaku.co.jp>



昨年の最多参加数の記録が更新され会場はいっぱい



来賓祝辞
七尾高校同窓会
会長 山口成俊氏 (高26)



来賓祝辞
中能登町長
杉本栄蔵氏

平成26年5月25日(日)

中能登同窓会



こうして肩を組んで平常歌を唄う事も楽しいですよ



愛嬌のある踊りで笑いを誘う「やっとな節」



女性の参加も多くなり会場は華やかな雰囲気



会場はいつもと変わらぬ笑顔であふれています



記念撮影



坂口幹事がリードを執ります

平成26年10月27日(月)

輪島市同窓会



一人一人自己紹介がありすぐに打ち解けることができました



福池正人前会長(高17・右)から酒屋利信新会長(高26・左)へバトンタッチです



総会の様子

平成26年11月15日(土)

能登町・珠州市同窓会

風を感じるベッドルーム完成。

ホテル 海望 国際観光ホテル整備法登録旅館(登録第1005号)
〒926-0175 石川県七尾市和倉町和歌崎部 12-3 ☎ 0767-62-1515

小山経営開発研究所
小山行政書士事務所
石川南スーダン友好協会

経営コンサルタント
(中小企業診断士)
行政書士

こやま ただし
小山正志 (高5回卒)

TEL 076-285-0828 FAX 076-285-1966
〒929-1105 石川県かほく市横山リ2番地15



地区同窓会役員一覧

■ 関東同窓会

会 長	木下 嘉平 (高15)	携帯090-3402-2985 E-mail:kinoshita@tokyoron.com	【関東同窓会事務局】 〒136-0071 東京都江東区亀戸1-39-6熊谷ビル3階 税理士法人 英知内 半田 哲也 (高16) ☎03-3638-3481 FAX03-3638-3466 E-mail:handa@eichi-h.com	
顧 問	谷口 守正 (高2)	三浦 孝明 (高3)		
相 談 役	石橋徳之助 (高3)	津田 兵衛 (高3)		
副 会 長	中村 一夫 (中46) 小塚 正人 (高16)	寺崎 米嗣 (高14) 北村 清年 (高21)		半田 哲也 (高16)
幹 事 長	小塚 正人 [兼務]			
副幹事長	西尾 肇 (高18) 杉原 栄一 (高24)	柳場 和久 (高18) 津田 栄 (高25)		松本美紀子 (高21) 竹内 淳一 (高25)
会計幹事	岡部志津子 (高15)			半田 哲也 [兼務]
会計監査	田中 敏雄 (高8)	西尾 肇 [兼務]		
名簿管理 事務担当	多根 隆二 (高29)	携帯090-8876-3985 E-mail:nanako-kanto@jcom.home.ne.jp		

■ 関西同窓会

会 長	大西 良子 (高9)	☎06-6444-5676 〒553-0004 大阪府大阪市福島区玉川12-3-16-910	【関西同窓会事務局】 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満4-8-2 北ビル本館4階 太陽法律事務所内 辻口 信良 (高18) ☎06-6361-8888 FAX06-6361-8889	
顧 問	山崎 静子 (女32) 大島 弘子 (高4)	田中 啓三 (中47) 高澤 信雄 (高6)		藤岡 哲夫 (高4)
副 会 長	勘山 悟 (高9) 辻口 信良 (高18)	野村 治雄 (高10) 青野 外秀 (高19)		岩尾 初子 (高13)
幹 事 長	上林正一郎 (高20)	☎072-722-9392 〒562-0041大阪府箕面市桜3-9-6		辻口 信良 (高18)
副幹事長	梶本彌一郎 (高7)	佐原 康望 (高10)		山田 祥子 (高13)
企画・広報	安井 直美 (高31)			
会 計	甘田 外成 (高13)	中島 幸代 (高21)		
会計監査	木村 迪子 (高13)	近江 隆司 (高14)		

■ 中京同窓会

会 長 (事務局兼務)	坂本 惇 (高8)	〒488-0068 愛知県尾張旭市南原山町南原山39-3	☎・FAX0561-55-6006
副 会 長	松本 晴男 (高23)	荒木 郁子 (高14)	会 計 長田 克示 (高28)
代表幹事	柴田 宗治 (高17)		事 務 局 高山 博之 (高24)

■ 金沢地区合同同窓会

会 長	高澤 基 (高17)	名誉顧問	杉本 勇壽 (高3)
副 会 長	大路 孝之 (高21) 中村 幸伸 (高22) 稲葉 良二 (高23)		
事 務 局	※平成27年は【市役所】が同窓会のお世話をいたします		
【市役所】	中山 潔 (高30)	連絡先: 青木 晋 (高41)	金沢市福祉局 ☎076-220-2299
【県 警】	川端 満 (高26)	連絡先: 越村 和彦 (高35)	金沢西警察署 ☎076-266-0110(代)
【県 庁】	宮崎 良則 (高27)	連絡先: 念介 重俊 (高39)	石川県障害保健福祉課 ☎076-225-1426

■ 中能登同窓会

会 長	今井 武司 (高13)	〒929-1635 石川県鹿島郡中能登町高畠る10	☎0767-77-1215
代表顧問	稲葉 健 (中48)		
副 会 長	戸部 信六 (高9) 新屋 春雄 (高14) 金森 幹子 (高14) 太田 光子 (高15) 長谷川恵美子 (高18)		
代表幹事	谷内 洋介 (高15)	会計監査	池田 信明 (高4) 藤本 昌平 (高6)
事 務 局	島田 博文 (高16)	〒929-1721 石川県鹿島郡中能登町井田59-14	☎0767-76-1471

■ 志賀町同窓会

会 長	林 一夫 (高20)	〒925-0213 石川県羽咋郡志賀町館開ソ7	☎0767-37-1436
顧 問	石田弥寿雄 (中44)	青山 源隆 (高20)	
副 会 長	中谷 喜彦 (高16)	上野ますみ (高20) 坂本 衛 (高22)	
代表幹事	荒川 仁 (高33)		
幹 事	稲岡 保男 (高19) 前田 郁代 (高30) 四蔵 勇一 (高38)	能登 正人 (高19) 牧出 浩美 (高31) 辻口 郁雄 (高41)	稲岡 孝幸 (高21) 作田 利昭 (高32) 福島 朋尚 (高44) 酒谷 正人 (高26) 盛本 浩志 (高32) 古屋 紗弓 (高59) 板尾 信子 (高27) 脇本 浩伸 (高37)
監 事	山口 繁樹 (高18)	池田 孝詞 (高19)	
事 務 局	藤田 隆司 (高47)	稲岡健太郎 (高48) 舟山 楨吾 (高56)	

■ 輪島市同窓会

会 長	小山 桂一 (高15)	〒928-0001 石川県輪島市河井町5-155-11	☎0768-22-5190
副 会 長	大下 泰宏 (高18)	山岸 満 (高19)	代表幹事 廣江 雄幸 (高23)
幹 事	久保 敬夫 (高14)	今寺 研治 (高19) 坂口 茂 (高27) 松原 完也 (高29) 相神 淳也 (高37)	
監 事	今寺 伸子 (高19)	村元 悟 (高24)	
事 務 局	毎田 隆 (高26)	〒928-0023 石川県輪島市気勝平町1-261	☎0768-23-0255

■ 穴水町同窓会

会 長	北川 浩文 (高24)	〒927-0026 石川県鳳珠郡穴水町大町い17	☎0768-52-3555
顧問相談役	蔵瀬 助定 (高9)	曾良 昌嗣 (高16) 摩郷 則雄 (高16) 宮下源一郎 (高18) 大中 正司 (高18)	
副 会 長	高木 作之 (高30)	七海 友也 (高35)	
代表幹事	盛 徹 (高20)	〒927-0042 石川県鳳珠郡穴水町宇留地夕46	☎0768-52-0262
世 話 人	江戸 伸一 (高26) 船本 正美 (高35)	浜 照美 (高27) 木下 浩一 (高37)	林 要 (高29) 松村 正人 (高39) 不二井悟史 (高30) 法岡 敬人 (高31) 摩郷 修 (高45)
会計監査	谷内 和雄 (高18)	新本美恵子 (高13)	会計・事務局 長尾 武志 (高52) 永田 恵理 (高52)

■ 能登町・珠洲市同窓会

会 長	酒屋 利信 (高26)	〒927-0432 石川県鳳珠郡能登町宇出津新35	☎0768-62-1524
名誉顧問	篠原 正信 (高2)	太島 慶子 (高4)	顧 問 福池 正人 (高17)
副 会 長	中板 富子 (高24)	隅 幾久子 (高28) 三宅 一宏 (高35)	
代表幹事	新田 豊 (高19)		幹 事 野村三恵子 (高20) 端 正 (高21) 岡川 立 (高24) 折坂 昭夫 (高40) 仲谷 宗 (高41) 与野井斗史 (高47)
監 事	馬場 等 (高24)	青木 星一 (高25)	
事 務 局	大森 喜弘 (高26)	〒927-0433 石川県鳳珠郡能登町宇出津△字37-2	☎0768-62-0247

■ 羽咋宝達志水地区同窓会

会 長	櫻木 博 (高7)	〒925-0014 石川県羽咋市釜屋町中80-13	☎0767-22-1820
顧 問	小幡 秀治 (高8)	副 会 長 中村 真敏 (高18) 赤池 礼子 (高19) 鵜浦 雅志 (高22)	
代表幹事	田村 敏博 (高23)		
幹 事	平場芙美代 (高18) 飯川 能彦 (高25)	浜田 良男 (高21) 佐藤さな江 (高30)	清水 久範 (高21) 釜谷美智子 (高24) 岡田 規子 (高24) 新屋真奈美 (高33)
監 事	安達 清子 (高21)	山本まり子 (高21)	
事 務 局	尾崎真裕美 (高31)		

作品募集

第21回七高同窓

美術会展に出品しよう!!

会期 9月26日(土)～

28日(月)

会場 フォーラム七尾

(パトリア4F)

主催 七尾高校同窓美術会
共催 七尾高校同窓会

募集部門 絵画・工芸・書・写真

昨年の第20回展には86点(一般65点、在校生21点)が出品され、3日間ですら586人のご参観をいただき誠にありがとうございました。

第20回記念として特別賞(功労賞・遠方賞・ヤングスピリット賞)を贈りました。今年も会員の皆様のご出品をお待ちしておりますので奮ってご参加ください。

会長 木本 峰生(高6)

問合せ

☎0767-53-3155
今井 覚まで

祝 叙 勲

叙勲を心よりお祝い申し上げますとともに今後益々の活躍を祈念申し上げます。

平成26年2月1日付

瑞宝双光章

山本 正之 (中41) 愛知県

平成26年4月1日付

瑞宝双光章

林 修 (中41) 穴水町

平成26年4月29日付

瑞宝双光章

相川 泰 (高7) 七尾市

森 光弘 (高9) 七尾市

平成26年10月11日付

瑞宝单光章

窪田 均 (高18) 羽咋市

平成26年11月3日付

藍綬褒章

野口喜美子 (高8) 七尾市

竹原 信子 (高10) 七尾市

瑞宝小綬章

安井 毅 (高14) 大阪府

瑞宝双光章

漆原 伸秀 (高7) 野々海市

※同期、知人で叙勲の栄に浴された方を
をこ存知でしたら、ご紹介ください。

平成27年 七尾高等学校同窓会役員

- 顧問 田中 三郎 (中46)
- 顧問 谷 為之 (中46)
- 顧問 飯田 桂一 (中40)
- 顧問 佐原 吉博 (高7)
- 顧問 大林 重治 (高13)
- 会長 山口 成俊 (高26)
- 名誉会長 井下 守 (高27)
- 副会長 山本みのる (女31)
- 副会長 横山 文男 (高8)
- 副会長 浅井 忠夫 (高15)
- 副会長 大岩 為一 (高17)
- 副会長 魚岸志乃富 (高23)
- 副会長 久保 聡 (高27)
- 副会長 内田 幸子 (高32)
- 副会長 佐原 博之 (高33)
- 副会長 前山 英規 (高39)
- 副会長 高橋 正浩 (高45)
- 議長 津田 文雄 (高20)
- 副議長 田中 道夫 (高23)
- 監事 今村 七郎 (高13)
- 監事 西村由紀子 (高14)
- 監事 所司 久雄 (高20)
- 理事 橋本 佐輔 (中40)
- 理事 古川 正弘 (中42)
- 理事 鷹合 敏範 (中43)
- 理事 守友 宗次 (中44)

- 田中 三郎 (中46)
- 谷 為之 (中46)
- 飯田 桂一 (中40)
- 佐原 吉博 (高7)
- 大林 重治 (高13)
- 山口 成俊 (高26)
- 井下 守 (高27)
- 山本みのる (女31)
- 横山 文男 (高8)
- 浅井 忠夫 (高15)
- 大岩 為一 (高17)
- 魚岸志乃富 (高23)
- 久保 聡 (高27)
- 内田 幸子 (高32)
- 佐原 博之 (高33)
- 前山 英規 (高39)
- 高橋 正浩 (高45)
- 津田 文雄 (高20)
- 田中 道夫 (高23)
- 今村 七郎 (高13)
- 西村由紀子 (高14)
- 所司 久雄 (高20)
- 橋本 佐輔 (中40)
- 古川 正弘 (中42)
- 鷹合 敏範 (中43)
- 守友 宗次 (中44)

- 嶋山 彦一 (高16)
- 石島 瑛子 (高16)
- 大岩 為一 (高17)
- 坂野 葉子 (高17)
- 橋屋 愈 (高18)
- 國分 恵子 (高18)
- 浅野 栄二 (高19)
- 森山 典子 (高19)
- 濱 昇一 (高20)
- 東条 厚子 (高20)
- 濱中 利博 (高21)
- 伊藤 厚子 (高21)
- 小間 敏秀 (高22)
- 登美 鈴恵 (高22)
- 田治 吉彦 (高23)
- 魚岸志乃富 (高23)
- 若林 高明 (高24)
- 脇坂 雅子 (高24)
- 中川 秀平 (高25)
- 熊谷 京子 (高25)
- 丹保 甚逸 (高26)
- 森 佳津代 (高26)
- 小塚雄一郎 (高27)
- 今井 一美 (高27)
- 岡部 孝博 (高28)
- 小山 順子 (高28)
- 横山 忠篤 (高29)
- 清水 桂 (高29)
- 鰻目 剛 (高30)
- 山内 克彦 (高30)
- 滝野 満 (高31)
- 碓川 直子 (高31)
- 長田 浩信 (高32)
- 竹 外喜子 (高32)
- 木下 義隆 (高33)
- 道下 雅美 (高33)
- 横山 茂弘 (高34)
- 池田 弘子 (高34)

- 上谷 正人 (高35)
- 山崎 香織 (高35)
- 茶谷 義隆 (高36)
- 浦上 智美 (高36)
- 浅野 恵三 (高37)
- 窪 きよ美 (高37)
- 青木 信幸 (高38)
- 沢井 有里 (高38)
- 松崎 健 (高39)
- 土倉 雅世 (高39)
- 政浦 芳典 (高40)
- 岡島 佳子 (高40)
- 田畑 瑞穂 (高41)
- 一瀬 久芳 (高42)
- 大家真紀子 (高42)
- 坂井 溥 (中40)
- 年代 重雄 (中43)
- 大窪 英治 (中44)
- 長峰 和人 (中46)
- 戸潤 秋郎 (中47)
- 真館 静代 (女25)
- 小山満智子 (女28)
- 原 春枝 (女30)
- 野村幸治郎 (高2)
- 杉藤 茂 (高3)
- 木下 俊政 (高4)
- 佐野 藤造 (高5)
- 村田 修一 (高6)
- 大橋 覚 (高7)
- 堀岡 啓吾 (高8)
- 清水美栄子 (高9)
- 乙谷 晶子 (高10)
- 姥浦 昭二 (高11)
- 草間 哲男 (高12)
- 堀岡 敏幸 (高13)
- 上村 実 (高14)

- 橋本 秀和 (高15)
- 宮崎 光男 (高16)
- 原 新一 (高17)
- 山本 益夫 (高18)
- 福井 清久 (高19)
- 津田 文雄 (高20)
- 菅野 広士 (高21)
- 田中 道夫 (高23)
- 戸田 一明 (高24)
- 多田 朗 (高25)
- 坂井 正弘 (高26)
- 西村 正悦 (高27)
- 坂本 博史 (高28)
- 久保 明義 (高29)
- 中山 潔 (高30)
- 宮下 修 (高31)
- 大谷しず香 (高32)
- 松井 敏史 (高33)
- 杉本 欣一 (高35)
- 種谷 多聞 (高36)
- 在澤 潤 (高37)
- 古川 宏幸 (高38)
- 小山 裕二 (高39)
- 松田 直樹 (高40)
- 澤井 健一 (高41)
- 伊藤 隆行 (高42)
- 高橋 正浩 (高45)
- 副校長 稲葉 幹雄
- 教頭 山口 和人 (高31)
- 事務局長 (公認) 林 茂典 (高30)
- 藤澤 恒 (高41)
- 松本 紀子 (高44)
- 山本 幸平 (高58)
- 谷内真喜子 (事務)

(平成27年4月現在)

ご寄贈 (平成26年4月～27年3月)

- 木下 成一 (高2) 「囲碁実戦手筋大全 全10巻」他ビデオテープ52本 (日本囲碁連盟)
- 坂本 和一 (高10) 自著「いま改めて読む、ドラッカー『現代の経営』」(東信堂)
- 曾山 秀三 (高25) 「いたづら博士の科学だいすき 全10巻」(小峰書店)他10万円分
- 奥田 英夫 自著「関西の電車 僕らの青春 国鉄編」(神戸新聞総合出版センター)(奥田頼太郎元校長の孫)
- 関東十九の会 (高2期関東在住者一同) 寄付金

【おこやみ】

堀 昭七郎 様

平成26年12月3日ご逝去
(高3回生、同窓会顧問、元同窓会会長)

岸 あや子 様

平成27年2月11日ご逝去
(女22回生、旧職員・本部評議員)

期別同窓会開催のご報告

【中44期】

米寿を迎えての同窓会

守友 宗次

昭和90年戦後70年の節目の年、我等が七中44回生もいよいよ米寿を迎える。

第3回寿楽会（平成25年）の席上、次回は米寿を記念しての最後の同窓会を開催しようと話し合った。

思えば太平洋戦争開戦の年（昭和16年）入学して以来70有余年、その間突然の4年繰り上げ卒業宣告、その上学徒勤労動員、さらに母校での卒業記念写真も撮ってもらえなかった我等が44回生。昭和20年3月28日、懐かしの講堂での卒業式。それでも、激動の戦後を共に生き抜き何とか無事今日を迎えることができたことに、感慨一人、共に語り合うひと時を持ちたい。

諸兄のご健康とご多幸を祈り、お一人でも多くのご出席を賜らんとを願うや切。

【高2期】

日常生活の中で雑感

長澤 秀子

地味な日常生活の中の一コマから。もう十数年も前になりますが、

七尾駅前にあるデパートのパトリアで親しかった同級生に出会い、彼女は夫に先立たれ淋しくて唯々家に籠もっていました。これでは駄目だと思い、運動を兼ね昼食を作り夕食の材料を...と、お店では誰かに会えるかも...と。彼女の前向き志向に感心と喜びを感じました。さて、現在の自分は無理の蓄積で一ヶ月入院し「無理な頑張りやせぬ程々に」をモットーにして一日一日を大切に生きています。

【高3期・併中1期】

平成26年5月2日（金）

和倉温泉「ホテル海望」

親睦会

前川 貞夫



高3期

今年、関東同窓生の要望により、青柏祭の前日に開催。七尾・鹿島の同窓生から文句を言われたが、よく集まってくれた。男子23名女子17名、計40名と大所帯。会場は談論風発、楽しい会話が弾んだ。宴会が進むにつれ、夜中の人形見等で会場の出入りが激しくなった。幹事長の堀君が亡くなられ、今度は米寿祝いに開催の予定...？



高3期

平成26年6月24日（木）
和倉温泉「日本の宿のと楽」

中能登町面授会

干場 與一

今年度から旧鹿西町が事務局を担当することになりました。今後共よろしくお願いします。



【高5期】

平成26年10月16日（木）

和倉温泉「日本の宿のと楽」

五回生（五五会）

「八十歳・傘寿」の集い

春成 泰

「傘寿を慶び祝う会」を開催しました。大阪市、千葉市、県内各地、地元から男女27名が参加しました。

久闊を叙すうちに、十八歳の瑞々しい容貌と切磋しあった三年間の友情が甦りました。懇親会での歓談や心遣いには、八十年の年

輪が醸す芳潤さが快く心を酔わせました。美酒快談に時を忘れ会は鶏鳴に及びました。
五回生の母校愛と友情の盤石が確認でき、意義深い「慶び祝う会」になりました。

【高10期】

平成26年2月1日（土）

東京八重洲富士屋ホテル

関東・燦燦会新年会

浜田 勇

関東在住の同期生は現在69名、毎年1月下旬頃に新年会及び年3回の有志によるゴルフコンペを実施し、絆を深めています。



高10期

今年の出席者は26名で、「古稀の会」の34名をピークに、ここ数年はご逝去や健康上の事由で減少しており寂しさを禁じえませんが、開催の冒頭で昨年の物故者一同へ黙祷を捧げた後は、山田進幹事の鮮やかな司会により、和気藹々の中にも会は盛り上がりました。上京してから半世紀以上過ぎたとは言え、最近TVで放映されることが多くなっている故郷を見る度に、誰もが想いを馳せること等、それぞれ話題は尽きませんでした。更に、来春開通される北陸新幹線や健康談義に耽っているうち瞬く間に予定時間となり、「来春必ず再会しましょう！」を合言葉で散会したのでした。

平成26年5月22日(木)〜26日(月)
アジア三都巡り 8名

第14回実年修学旅行

松浦 正武

当初十数名の参加希望者がいたが、本人の体調不良や肉親のご不幸の為残念にも半減する旅行となった。今回は海外旅行ながら、県内の小松空港発着で参加し易いものであった。航空会社は台湾のエバー航空で、少々小さい機体でありながら設備は日本の航空機並で搭乗中も快適であった。

《台北》台湾国家を作り上げた蔣介石総統を顕彰している中正記念堂から見える街の眺めは素晴らし



高10期

く、堂内には真ん中の蒋介石像を見守る左右の衛兵2人が人形のように微動だにせず立っているのに驚かされた。後で見学した忠烈祠の捧げ銃で一糸乱れぬ行進をし、交代する衛兵も同様であった。故宮博物院では押すな押すな行列で、見る価値の物が多くて実に疲れた。後に日本に持ってきた翠玉白菜はやはり見事なものであった。

《マカオ》世界遺産が多くて歩いて見て回った為疲れ果てて、マカオの象徴と言われている聖ポール天主堂跡で一時休憩し、記念写真を撮った。媽閣廟(マコウミウ)はマカオの地名の由来ともなったと言われている中国寺院で、そこ

では市民が大木のような線香を立てて願をかけるという。何十時間も燃え続けるので日本円で何万円もするという代物であった。マカオの経済を支えているカジノは、有名なラスベガスを凌いで今ではその売上げが5倍もあるという。それで市民は65歳以上になると、年間7万円位貰っているという。また女性は化粧をしないでお金が貯まると、美容健康の為に高価なツバメの巣を食するというのもおもしろい。

《香港》名物の2階建て路面電車(トラム)に乗って、市場に集まる下町の様子や異形を競うビル街等を眺めた。因みに乗車賃は2ドルと実に安い。往年の名画「慕情」の舞台となった浅水灣(レパルスベイ)はフィリピン出身のメイドさん達が多数泳いでいた。ジャックキーチェンの映画に出てくるジャンク船を乗船体験したが、今ではそうした船で一生を暮らす蛋(タン)民族「水上生活者」は、現代化の波で激減しているという。

今回の旅行は、10期生の実年修学旅行の掉尾を飾るにふさわしく充実したものとなり、お世話した旅行会事務局としても嬉しい限りである。それで欲を言えば、機会をとらえて旅行の数々を振り返って顕彰したいとも考えている。

【高11期】

平成26年6月18日(水)
箱根湯本温泉「ホテルおかだ」

高宮 彦

関東での6年ぶりの開催となった。我々は2年毎に七尾、関東、金沢の3地区で持ちまわっている。これまでの湯河原、熱海に続き3度目の会は箱根ということ

で、佐々木洋君の司会のもと行われた。開宴を前に全員で写真撮影、物故者に対する黙祷、前年叙勲の立川涉君、中村純一君の紹介があった。

引き続き開宴にあたり、世話役代表の橋本斉君が挨拶、関西から参加の柴田寿君の乾杯の音頭で宴席は一気に盛り上がり、2年ぶりの再会に酒を酌み交わし、お喋りし、スナップ写真を撮ったりと大いに楽しんだ。一次会の締めは福井から参加の井田宏志・紀美子の同期生夫妻の年輪を経た味わいのある言葉でお開きとなり、場所を変えて二次会に移った。思い出話をしたりカラオケを歌ったりと時の経つのを忘れて交流を深めた。なかでも関西から参加のオバチャンこと、飯原洋子さん、成生治子さん、石崎泰巳さんが歌に踊りに大活躍。他の人も一緒に踊りだすこととなった。(さすがは元体操クラブか!)歳の事も忘れ6年後の東京オリンピックまではやりたいたいと大いに盛り上がった。最後はお決まりの校歌・平常歌を歌い散会となったが、飲み足りない人は幹事部屋で三次会まで続き飲んで語り合った。

今回は遠方にもかかわらず参加者が63名と思いの外多かった。七尾・金沢地区からバスをチャーターして約半数の方が参加してくれた事に感謝している。また、箱根は雰囲気、景色、湯も良くて概ね好評だったと思っている。



高11期

当日どうしても不参加となった人に写真を送ったところ、大変昔を懐かしく思い各地区の幹事役に連絡が入りホッとされている。

【高13期】

野崎英雄先生 さようなら

11月17日83歳(昭5生)



→平23 京大会の満面の笑み

先生のプロフィール

昭28 和歌山県立耐久高校

昭32 宇出津水産高校

昭33 七尾高校

昭40 羽咋高校

昭56 輪実高教頭

昭60 七尾工業高校長

昭63 羽咋高校長

平3 退職

□賞罰 平18秋の叙勲「瑞宝小綬

章」

■慕われたポイント

□生徒全てに「公平」。声かかる同窓会は東京、名古屋そして京都：「どこでもいくぞお」が口癖の生徒目線の自然体。

□ブレない教育観 昭60困難期、

「おかしいことはおかしい」と言う。柔和に巨像に立ち向かい、「ブレない」至誠と正義と利他愛に徹する。

平成27年2月6日(金) 和倉温泉「ホテル海望」 22名参加

第十三回生・よるまい会

幹事 今村・小林・堀岡



■全国の13回生へ 二月一金集合

■喜寿大会 平成30年開催予定

■連絡先

A B Cホリオカ 堀岡敏幸

090-3297-8760

会員の一人：かゆい、かゆいで寝不足：治りませんよ。ドクター大橋

大橋

文責：こうへい

【高14期】

平成26年4月5日(土) 和倉温泉「加賀屋」



有志一同による集い

中村 康夫

男女62名が参加した古稀同窓会の余韻が醒めやまない8ヶ月後の30名の有志による集いを催しました。

マレーシア・ペナン島在住の小西史彦さんの急な来尾による呼び掛けでした。出席者は古稀同窓会の思い出話やお互いの近況で、夜の更けるまで話しに花を咲かせ、楽しい一時を持ちました。

【高15期】

平成26年10月14日(火) 和倉温泉「日本の宿のと楽」

古稀記念同窓会

橋本 秀和

盛唐時代杜甫が云う。「この人生七十まで長生きする事は滅多にない。」

古稀記念同窓会は美男美女の72名で盛大に開催されました。卒業



生 374 名中 41 名の亡くなられた同級生に黙禱し在りし日を偲びました。

幕開けは、先に文部大臣賞を受賞された谷内洋介君、北野昌子さん、橋本雅江さんの三方で、凛として見事な「七尾まだら」でオープニング。懇親会に入り各クラス

別に近況報告の発表があり、余興では松本公雄君の見事な「手品」、小林さんご夫妻の笛の演奏もあり盛りだくさんの楽しい一夜を過ごしました。終わりに、関東同窓

会会長木下嘉平君より来年の関東同窓会の案内や、谷内・浅井忠夫君・村田秀彦君より七高同窓会協

力金の多数の協力お願いと、来秋の七高全体同窓会の 15 期生のトップ・プラク・の参加要請があり、全員

誘い合つての参加を懇請され、深夜まで体力と気力の続く限り懇談しました。

5 月に 50 年振りの同窓会の予告を出し、7 月に本案内を出し、二段構えで参加者を募りました。

300 通の出状に対し参加者は 71 名。返信無しが 100 名を越えたのが多少残念でした。70 才になると元気で参加出来る方は 30% に満たないのが現実。参加できた方は

幸せでした。膝が痛い、腰が痛い皆痛いとこぼばかり、宴席はテーブルにしたのが好評でした。病をおしてでも参加された方もいまし

た。同窓生に会いたい一心だったようです。物故者も 50 名を数えませんでした。これまで生きて来られたことに対し感謝・感謝。

翌日は、懇親ゴルフコンペ。13 人の参加でした。上手い人は上手。下手な人は下手。

この齢になるとこれから先は、一日一日、一年一年です。次回、2 年後の再会を約し散会した。

浅井 忠夫

【高 17 期】

平成 26 年 8 月 2 日 (土) ANA クラウンプラザホテル金沢

高校 17 回同窓会開催

男子 34 名女子 18 名計 52 名の多数の参加で行われました。残念ながら、田根楽子さんは公演が急遽入り欠席となりました。初めて、地元七尾・和倉を離れての開催でした。今回は宿泊無し、午後一時から三時までの開催。幹事グループは七尾から金沢と大変でした。二次会は、かほく市在住の笠師君が設定してくれました。地元を離れ 50 年の月日が流れ、参加者の皆さん、あれから 50 年、を思い出していました。今回は久しぶりに参加して下さった方が多かったです。皆さん和氣藹々と話が弾んでいます。関東地区・関西地区・富山と県外からは 28 名の参加者で、逆に地元が少なくなっていました。この文を読んでいる頃は、北陸新

幹線が開業し最速では、東京へ金沢が 2 時間 30 分です。仕事や旅行でも日帰り圏内になります。名残の尽きない中で、会を終了しました。次回の幹事長は未定、でも 3 年後の【古希】の頃開催します。開催の場所や日時で希望がありましたら、17 回生事務局へ連絡下さい。なお、今回の開催にあたりホテルの高橋君(教え子)にお世話になりました。ありがとうございます。

〔文責 17 回生同窓会事務局 大岩為一〕



高 17 期



高 17 期

平成 26 年 11 月 9 日 (日) 神戸大学東京六甲クラブ (東京都)

第 11 回七尾高校 17 回生

関東同期会開催

心配された雨も落ちず、定刻には予定通り 33 名の出席者が揃い、和やかな会にして頂きありがとうございました。今回は七尾からの出席者は残念ながら無かったものの、大阪から藤重さん、愛知県に引越してから、5 年振りの水野さん、初出席の片野さん、本当にありがとうございました。また残念

ながら、欠席の布さん、三谷さんからはカンパが届きました。また来年・・・

世話人代表

武元和巳・堂口真喜夫 三谷史生・三宅広人

(一部改編 文責 大岩)

【高 19 期】

平成 26 年 9 月 20 日 (土) 和倉温泉「宿守屋寿苑」

福井 清久

第 5 回目となる同窓会を 5 年ぶりに開催しました。前回は 100 名近くの参加でしたが、今回は男性 42 名女性 23 名の合計 65 名で、県外者は 16 名でした。欠席者からのメッセージでは、まだ現役、年金生活突入、地域行事やボランティアという仲間や、一方では体調不良という仲間も何人かおられました。

村田正明君、森山典子さんの進行で始まり、浅野栄二君が代表して開会の挨拶。和やかなムードの中で宴が始まり歓談しました。その後二次会へと移りましたが、カラオケタイムも殆どそつちのけで、姿・形は変わっても昔の熱い気持ちはそのままのようで、昔の話や近況報告など話題が尽きぬうちに夜は更けてゆきました。一夜明け、「またな」「またね」



の言葉を交わし散会となりました。次回は5年も待てないという意見も多く3年後となりました。多数の参加をお待ちしていますので元気にいましょう。尚、今回の宿「寿苑」さんの女将が同級生の帽子山美和子さんというところでもあり大変お世話になりました。



【高25期】
平成27年2月7日(土)
和倉温泉「日本の宿のと楽」
還暦同窓会

「お前誰やいや!」、当時の原型をとどめていない人もいましたが、そこは当時の青春を分かち

中川 秀平

合った仲間達、あつという間に40数年前の高校時代に戻りました。高3時の担任、長浜、松浦、国田、菅野、そして佐野先生の5人の先生にも来て頂き、男46、女24、総勢70名の賑やかな和倉温泉還暦同窓会。全員での赤いチャンチャンコでの宴会場での記念撮影に始まり、二次会後部屋に戻ってからの男女入り乱れてすし詰め状態三次会と、夜が更けるまで大騒ぎは続きました。

【高27期】

平成26年8月15日(金)
和倉温泉「ホテル海望」

西村 正悦

経済成長の波と学生運動の嵐と共に、世の中が「三無主義」に突き進んでいた頃、高校生活を過ごしていた我々「高27期」も、20代で最初の同窓会を催すこととなり、ひよんなことから30代で再開した折「4年に一度集まろう!」という声の下、続けてきた同窓会が卒業後7回を数えた。

恩師、山本みのる先生と川畑松晴先生をお迎えし、同級生44名と共に40年の時を超え、青春の香りがする時間を共有した。

時期が時期だけにさすがに「北陸新幹線開業」の話は今回タイムリーだったが、いつしか「孫」や「病氣」の単語が飛び交う様を目のあ

たりにし、「どうとう我々も先輩達に通ってきた道に差し掛かって来たのだ!」と、苦笑した。さて、4年に一度行ってきた同窓会だが、我々も2年後には還暦を迎えることとなる。お酒の勢いか「せっかくだから2年後にまた集まろう!」ということになった。4年ごとの計算が合わないが、一つの節目と捉えていただきたい。その頃は「北陸新幹線」も日常に浸透している事だろう。「さあ、27期生の諸君!2年後に再会しようじゃないか!!」



卒業 30 年 記 念 同 窓 会

茶 谷 義 隆

卒業 30 年 の 節 目 を 迎 え、 同 窓 会

【高36期】

平成 26 年 8 月 16 日 (土)
和倉温泉「ホテル能登倶楽部」



の開催を呼びかけたところ、木下幹事のリーダーシップの下、多くの仲間へ協力していただき、無事、開催することができました。当日は、幹事のあいさつ、恩師の乾杯の発声に始まり、校歌と卒業アルバム映像がスクリーンに流れるなどの演出効果もあり、気持ちは一気に30年前に戻りました。クラスごとの近況報告などで盛り上がった時間は、あっという間に過ぎ、終了時間が過ぎても皆さん名残惜しそう。今回は昼間の開催でしたが次回はゆつくり泊まりで行いましょう。

【高63期】

平成 26 年 12 月 29 日 (月)
和倉温泉「宿守屋寿苑」

同窓会デビュー

前田 聡

初めての同窓会ということもあり、91名が顔を合わせ、センター試験直前のお忙しい中にも関わらず、大西誠先生と米林舞子先生の恩師にも足を運んでいただき大成功となりました。

何もかもが初めてで、幹事一同では全ての同級生に連絡を取ることとは困難かと思われましたが、同窓会事務局へ問い合わせた所、名簿・宛名シール・封筒等の案内ツールの提供がありお知らせすることができました。また、日程調整や会場手配など色々な体験ができ、

何より皆が集まってくれたことに感謝し嬉しく思っております。春から社会人となる者が多いがこの人数が集まれる機会は当分厳しくなるかと思いますが、今回の開催を受け今後も定期的に開催していきたいと考えています。



【群馬県】

平成 27 年 3 月 14 日、北陸新幹線開通の日に合わせて「第 5 回群馬県在住の七尾高校同窓会」を開催しました。メディアでは新幹線効果で石川県が注目されていますが、実は群馬県も負けてはいません。①富岡製糸場と絹産業遺産群

が世界文化遺産に登録②ぐんまちゃんがるるキャラグランプリ第 1 位③NHK「花燃ゆ」の舞台④全国高校サッカーで前橋育英が準優勝(優勝は石川県に譲りました)等々、群馬県も話題満載です。当会は小人数ですがその分会話は濃密です。自己PRの割当時間も途中から二重奏・三重奏になり、最後は混声合唱になってしまっほほです。♪七尾版「能登はいらんかいね」を口ずさみ望郷の思いに浸りました。

新井洋子(高21)
事務担当&群馬観光大使



平成 27 年 期 別 同 窓 会 開 催 の ご 案 内

期	開 催 日	会 場	幹事および連絡先
中44期	平成27年7月 寿楽会 米寿記念同窓会		守友宗次
高3期 併中1期	平成27年6月上旬 中能登面授会	和倉温泉「日本の宿のと楽」 (石川県七尾市)	
高6期	平成27年5月10日(日)「華六」傘寿記念同窓会	和倉温泉「ホテル海望」 (石川県七尾市)	木本峰生 (TEL・FAX 0767-52-4011) ※傘寿祈願を5月10日14時より中島町藤津比古神社で行います
高9期	平成27年9月24日(木)	和倉温泉「ホテル海望」 (石川県七尾市)	森光弘 (TEL 0767-53-0349) 三年ぶりです。 賑々しい参会を期待しています!
高10期	平成27年10月14日(水) 喜寿の会 記念同窓会	ホテルグランドアーク半蔵門 (東京都千代田区)	山田進<関東>、松浦正武<七尾> 連絡先: 浜田勇 (TEL 049-242-4498)
高17期	平成27年11月8日(日) 午前11:30 ~	神戸大学東京六甲クラブ (東京都台東区)	武元和己、堂口真喜夫、三谷史生、三宅広人 会費: 例年通り (一次会費・二次会費)
高26期	平成27年7月18日(土) 午後4:00 ~	ホテル日航金沢 (石川県金沢市)	

※詳細については後日連絡があります。

同窓生対談企画

七尾市長

不嶋豊和氏 (高20)

七尾市議会議長

桂 撤男氏 (高9)

現在七尾市政の舵取りを担っておられる、七尾市長不嶋豊和氏と七尾市議会議長桂撤男氏に高校時代の思い出や七尾の現状、母校への期待について語っていただきました。



桂撤男氏(高9-中左)、不嶋豊和氏(高20-中右)
インタビュー：大岩為一(高17-左)
高橋正浩(高45-右)

高校時代の思い出

桂氏 私が七尾高校に入学したのは、まだ能登島町になる前の中乃島村の頃でした。当時の能登島の人たちが現在の食祭市場の近くに能登島会館という下宿を作ってくれました。そこから高校に通っていました。その下宿での生活が大変楽しかったことを覚えています。

不嶋氏 私の地元である鶴浦からは、私が入学当時はすでにバス通学が可能になっていました。朝は6時半ごろのバスに乗り、帰りは4時ごろのバスで帰っていました。で、実は楽しい高校生活というように思っているではありません。家の農業の手伝いもしていましたし、むしろ議長のほうが楽しい高校生活を送っていたようであらうやま

しいですね。

桂氏 部活動もする時間がありましたから、ボクシング部の部長をしたこともありました。今残っている講堂よりもさらに古い講堂らしきものがあって、そこにリングがありました。

不嶋氏 私は恩師の松浦先生のことをよく覚えています。2年生と3年生の時に担任をしていただきました。国語の先生で大変大きな声で授業をされていました。

桂氏 私は2年生の担任だった理科の内山先生が印象に残っています。まだおらかな時代でしたから、授業中でも煙草を吸われていました。そんな先生でしかかりているように見えたのか「君はここにははだめだから、私が下宿を紹介する。」と言われ、山の寺にありあます長齢寺のはなれに移るようになりました。本当に私のことを心配してくれたんだと思います。

不嶋氏 1年生の時は安田先生が担任だったのですが、私が県の教育委員会にいたころに仕事で一緒にいる機会もあり、ご縁を感じました。大変個性的な先生がたくさんおられて、そういう先生のことはいくらも覚えていきますね。

桂氏 勉強については、今の子どもたちのようにきっちり勉強した記憶はないですね。

不嶋氏 私はそんなことないですよ(笑)。

勉強しました。ただ、数学が全くできなかった。2年生になると羽咋高校との合同模試が始まるんですが、数学で大変悪い成績をとってしまいました。それで数学をあきらめて、3年生では私立文系を目指して、特に英語を頑張りましたね。

ふるさと七尾のいまと母校への期待

不嶋氏 この地域もそうでしょうが、七尾もまた人口減少が進んでいます。その対策としてハッピーリタイアメントや空き家バンクなど定住促進のための事業を展開しているところですが、多くの皆さんに七尾で定住していただきたいのですが、やはり私は七尾出身のみなさんに戻ってきていただくことを期待しています。ふるさととは良いですよ。

桂氏 特に七尾高校の同窓生の皆さんの中には、大都市で成功されている方も少なくないと思います。私たち議会が報告会などで地域の皆さんの声を伺いますと、やはり雇用をどう増やしていくかということが大きなテーマとして取り上げられます。ここはひとつ同窓生の皆さんに人口減少対策や雇用対策について力を貸していただきたいですね。

不嶋氏 北陸新幹線の金沢開業や能越自動車道が七尾まで伸びたことなど、七尾市にもかつてない好機が訪れています。七尾に生産拠点を持ってきていただくのかたちでふるさとに貢献いただければ幸いです。どんなことでもご相談いただきたいと思います。

桂氏 いまこの七尾をはじめとした能登で地域を支えてくださっている同窓生の皆さんと、東京や大阪などの大都市をはじめと

した様々な地域で頑張っている同窓生の皆さんの力が合わされば、七尾にも大きな可能性が見えてくるのではないのでしょうか。

不嶋氏 本当にそのとおりです。そして、若い同窓生の皆さんや在校生の皆さんには、七尾のことや自分の住んでいる地域のことをもっと知り、そして大切にしていってほしいと思います。世界に羽ばたく人材になることも大切ですが、この地域の担い手になつていただくこともそれと同じように大切なことだと思います。

桂氏 若い皆さんのこれからの活躍に期待しましょう。

不嶋氏 七尾高校の同窓会の活躍なくして、ふるさと七尾の活性化はありません。私たちが若い皆さんに負けられないように頑張ります。

インタビューを終えて

両氏には、長時間にわたり大変貴重なお話をさせていただきました。紙面の都合ですべてをご紹介できないのが残念ですが、話の端々にふるさとへの愛情や、母校や同窓会への期待が感じられました。今後もお二人には一層のご活躍を期待したいと思います。



文系フロンティアコース (21H) 海外研修 (イギリス)



スーパー・サイエンス・ハイスクール (26H) 海外研修 (シンガポール)



※同窓会では、海外研修の支援をしています。

大学合格者数

(平成27年4月現在)

Table showing university acceptance numbers for National Universities (国立大学) from 2015 to 2017. Includes schools like Tokyo University, Kyoto University, and others.

Table showing university acceptance numbers for Public Universities (公立大学) from 2015 to 2017. Includes schools like Gakushuin University, Iwate University, and others.

Table showing university acceptance numbers for Private Universities (私立大学) from 2015 to 2017. Includes schools like Aoyama Gakuin University, Keio University, and others.

平成26年度 各部大会成績

Large table listing sports competition results for various departments (e.g., Track & Field, Swimming, Basketball) across different schools and categories (senior, junior, etc.).



運営協力金拠出のお願い

昨年は多大なご支援をいただき役員一同深く感謝申し上げます。
活用内容といたしまして、

- ・ 母校への支援 (部活動・スーパーハイスクール事業等)
- ・ 地区同窓会や期別同窓会への活動支援
- ・ 会報「七高同窓会だより」の毎年発行など

大切に使用させていただいております。

同窓会および母校のさらなる発展と未来を担う人材育成のためのご支援を引き続きお願い申し上げます。

平成27年度の同窓会開催予定

関西同窓会	日時 平成27年5月17日(日) 12時～15時 会場 天王寺都ホテル (あべのハルカス隣り) 〒545-0053 大阪府大阪市阿倍野区松崎町1-2-8 ☎06-6628-3200 〈JR天王寺駅東口正面、地下鉄天王寺駅・近鉄大阪阿部野橋駅直結〉 会費 10,000円 【高55期～65期生 5,000円／高66期・67期生 招待(無料)】
50周年記念大会 関東同窓会	日時 平成27年6月27日(土) 受付11時 講演開始11時30分(予定) 会場 アルカディア市ヶ谷(私学会館) 3階 富士の間 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 ☎03-3261-9921 〈地下鉄有楽町線・南北線〉「市ヶ谷駅」A1-1出口 〈JR中央線〉(各駅停車)「市ヶ谷駅」 〈地下鉄新宿線〉「市ヶ谷駅A1-1またはA4出口 *各出口から徒歩2分 会費 ・男性 10,000円 ・女性 8,000円 ・高56期生以降の方 5,000円 ・大学院生 5,000円 ・学生 2,000円 *当日は記念講演、記念冊子配布、記念品贈呈、抽選会等さまざまなイベントが催されます
中京同窓会	日時 平成27年11月7日(土) 12時～15時 会場 ルブラ王山 〒464-0841 愛知県名古屋千種区覚王山通8-18 ☎052-762-3151
中能登同窓会	日時 平成27年5月31日(日) 11時～ 会費 ・男性 4,000円 ・女性 3,000円 会場 料亭「かめや」石川県鹿島郡中能登町高島 ☎0767-77-1522
七尾高校同窓会	日時 平成27年9月27日(日) ・総会11時～ ・懇親会12時30分～ 会場 和倉温泉「あえの風」石川県七尾市和倉町 ☎0767-62-3333
金沢地区合同同窓会、志賀町同窓会、輪島市同窓会(平成27年6月予定)、穴水町同窓会、能登町・珠洲市同窓会、羽咋宝達志水地区同窓会につきましても、決定次第会員の皆様へご連絡致します。ホームページでもお知らせいたします。また、各地区同窓会の参加申込は、七尾高校同窓会事務局でも受付しております。	

36号も発行となります。手元に届く頃は、北陸と関東を結ぶ北陸新幹線に乗車され故郷へ帰られた人もおられると思います。編集後記を書き始めて8回目となります。いつもながら事務局担当の先生方に面倒ばかりかけています。今回、編集が変わりました。気がつかれたでしょうか。

会議発行や七高への支援が続けられるのも、同窓生皆様のおかげです。これからも宜しくお願います。昨年発行の名簿もあります。まだ、購入されていない方、購入をお勧め致します。

会議の内容にご希望があれば事務局へご連絡下さい。

編集委員長 大岩 為一(高17)



同窓会会員名簿(平成26年版)を 活用しよう

1冊 5,000円(送料込)



七尾中学校・七尾高等女学校・七尾高校(高1期生～高65期生)や恩師・職員を含めた約26,000人の会員を掲載。同窓会開催の案内、同窓生同士の情報交流にとても便利です。

※平成26年3月に発行された名簿です。購入をご希望される方は、同封の払込取扱票に必要事項をご記入の上、代金をお支払いください。ご入金確認後発送させていただきます。お問合せは、七尾高校同窓会事務局までお願いします。

平成27年度 七尾高校同窓会理事・評議員会のご案内

・日時 8月30日(日) 9:30～ ・場所 七尾高等学校大講義室
※詳細は各理事・評議員の皆様へ後日ご連絡いたします。